

和田に桜によくばりコース

鎌倉時代の和田一族ゆかりの地を巡ります。江戸時代や昭和初めの人々の暮らし、池の周りの自然と早春の桜、弥生時代の文化までよくばりに楽しめます。



2 和田義盛(わだよしもり)の碑

鎌倉時代の武将和田義盛は、鎌倉幕府設立の功労者でしたが、北条氏に破れ滅ぼされました。石碑は、館跡やゆかりのお寺が江戸時代までであったことなどから和田義盛の在所と思われるこの地に、大正10年3月に建てられました。



5 小松(こまつ)ヶ池

農家の嫁「小松(おまつ)」の悲しい伝説が残り、江戸時代に農業用水池として作られた池です。一年中草花・樹林・昆虫・鳥・魚・両生類等が見られます。池の周囲に河津桜が植えられ、2~3月は花見客で賑わいますが、普段は静かで風に揺れるヒメガマの葉ずれやカエルや鳥の声を楽しめます。



6 若宮神社(わかみやじんじゃ)

祭神は大鷦鷯尊(おおさざきのみこと)を祀っています。三浦道寸と北条早雲の兵火による火災で消滅したので、由緒等はわかっていません。江戸時代に再建され、お祭りに相撲も奉納されました。現在でも初声小学校に隣接した土俵で地元の小学生、中学生が競い合う「初声っ子相撲」が行われています。